

天台宗金剛院 春彼岸大施餓鬼会



平成23年3月18日嚴修



本堂入堂前、別座列立

一同本堂へ入堂
導師「仏・法・僧」に三礼



導師の三礼が済む



51ばん
導師、礼盤に着座



導師、本尊へ祈願を込める



出仕者も導師と共に祈願する



導師と共々三度起立して
三宝を礼拝する



左：延命院高山廣昭僧正

右：当山副住職

ほっそく
ここで導師が法則を読む
(法則：法要の趣旨)



さんげ
次に散華が行われる
散華は大勢の仏様の名前を
唱えながら行われる

ま
蓮華の花が撒かれ道場が荘厳される





大勢の仏様がこの道場にお越し下さいました

続いて木魚に合わせて「妙法蓮華經安樂行品」が唱えられる



お経が読まれている間に導師が塔婆の入魂開眼を行う

法要が終了し、順次出仕者が退席する





法要参列の壇信徒総代・世話人
伝道師の方々



参列の方々

これより壇信徒総会が行われた
住職が挨拶をしている





金井数雄当山責任役員が
挨拶をされた

日頃、お寺へのご尽力に対し
感謝の言葉を述べる
金井責任役員



導師が施餓鬼会の趣旨を述べている
司会進行は宮澤裕宗伝道師



会計報告をする檀徒総代
桑原清一氏





撮影：アゾ写真・新木正二氏

アルバム作成：須藤充